

2026年度 研修員一覧

所属	資格	氏 名	種別	期間	主たる研修先／目的国	研修概要	備考
法	被選考者なし						
文	教授	比留間 太白	春学期	2026.4.1 ～ 2026.9.20	関西大学 他	フィクションはこれまで心理学研究の実験材料の一部として扱われてきた。本研修では、フィクション、特に生成AIにより作成された小説に着目し、これを心理学研究法の1つとして利用する可能性を検討するための資料収集とその分析を実施する。	
経済	准教授	岸 慶一	秋学期	2026.9.21 ～ 2027.3.31	(国内)関西大学 (国外)イギリス	株式や不動産などの配当付き資産において、資産価格バブルがいかなるメカニズムで発生し、そして崩壊するのかについて、理論的な研究を実施する。従来の資産価格理論では、配当が存在する資産にはバブルが生じないとされていたが、近年になってこの考えが見直され、配当付き資産に関するバブル理論が急速に発展しつつある。本研修では、こうした新たな理論的展開を踏まえ、バブルの発生・崩壊メカニズムを体系的に整理し、どのような経済的・制度的条件のもとでバブルが発生し、いかなる過程を経て崩壊に至るのかを明らかにする。	
商	教授	原 拓志	春学期	2026.4.1 ～ 2026.9.20	関西大学 他	安全マネジメントの社会的形成に関する著書執筆に専念する。	
社会	教授	橋本 理	春学期	2026.4.1 ～ 2026.9.20	(国内)関西大学、早稲田大学、明治大学 (国外)ベルギー	非営利組織の経営に関する理論的枠組みと、社会システム論との関係性についての研究を実施する。株式会社と協同組合を対比しつつ、それぞれの歴史ならびに制度的特徴と経営形態の違いに着目し、既存の経営学および社会システム論に関する先行研究の整理・分析を通じて、非営利組織の現代的意義を考察する。	
政策創造	教授	柄谷 利恵子	秋学期	2026.9.21 ～ 2027.3.31	関西大学	帝国としての歴史を持つ英国において、第二次世界大戦後から今日にいたるまで、国籍・入国管理政策の改革が続いている。植民地独立、欧州連合への加盟と離脱を経て、歴代の英国政府は「英国人」の定義の「国民化」を目指してきた。研修期間中に取り組む研究では、国籍・入国管理政策の変遷を「成員」の国民化と「政治体」の脱植民地化の相克過程と捉え検証する。本研究では、旧植民地との関係を背景に持ち、英国内外に居住する「英国人」の存在・つながりが、国籍・入国管理政策改革に果たしてきた役割を解明したい。	
外国語	被選考者なし						
人間健康	被選考者なし						

2026年度 研修員一覧

所属	資格	氏 名	種別	期間	主たる研修先／目的国	研修概要	備考
総合 情報	教授	林 貴宏	春学期	2026.4.1 ～ 2026.9.20	(国内)関西大学、金沢大学、国立情報学研究所、電気通信大学 (国外)アジア、オーストラリア 他	①これまでの研究整理および論文執筆 ②人工知能やデータベースなど最近の情報技術にキャッチアップするための文献調査、技術動向調査、および、研究機関訪問による実地調査 ③国際会議(IEEE SIGIR)に参加し、人工知能とデータベース技術に関する技術動向の調査および研究者ネットワーク構築の模索	
	教授	松本 涉	秋学期	2026.9.21 ～ 2027.3.31	(国内)関西大学、統計数理研究所	ソーシャルデザインビリティと調査周辺情報の関係を研究する。具体的には、ソーシャルデザインビリティが回答に与える影響について、調査パラデータやメタデータといった調査周辺情報を活用することによりその影響の度合いを分析する。特に社会貢献に関する意識や行動、非営利組織の生成といった測定に生じているバイアスを明らかにすることにより、ソーシャルキャピタルの国際比較でみられがちな、統計上の結果と現実が生じる事象における矛盾を説明できるような示唆を見出したいと考えている。	
社会 安全	被選考者なし						
システム 理工	被選考者なし						
環境 都市工	被選考者なし						
化学 生命工	被選考者なし						
法務	被選考者なし						
会計	被選考者なし						
教育 推進	被選考者なし						
国際	被選考者なし						